

同伴者プログラム(予定)

11月16日 京都1日観光 世界遺産コース

国立京都国際会館 9:00 ——— 清水寺 ——— 二条城 ——— 昼食(湯豆腐) ——— 折り紙体験 ——— 国立京都国際会館 17:00



□ **清水寺:** ‘清水の舞台’で知られる本堂(国宝)は寄せ棟造り、檜皮葺、寝殿造り風の優美な建築で、十一面千手観音立像を安置。舞台の下方に音羽の滝、谷を隔てて安産祈願の子安の塔(重文)がある。ほかに仁王門、馬駐(うまとどめ)、鐘楼、西門(さいもん)、三重塔、経堂、田村堂、轟門、朝倉堂、釈迦堂、阿弥陀堂、奥の院など重文指定の建造物がいらかを連ねる。1994年12月「世界遺産条約」に基づく世界文化遺産に登録された。

□ **二条城:** 1603年徳川家康が造営、3代家光が増築を行い1626年に現在の規模になる。東西約500メートル、南北約400メートルに墨を築き堀をめぐらす。1867年15代慶喜が大政奉還の意志を表明した。現存する二の丸御殿(国宝)は6棟からなる武家風書院造。二の丸庭園(特別名勝)は小堀遠州の作。本丸御殿は天明の大火(1788・天明8)で焼失。現在の建物は京都御苑内にあった旧桂宮御殿を移築したもの(重文)。

□ **折り紙体験:** 折り紙のインストラクターが、魅力あふれる日本の折紙の世界へお連れします！美しい和紙が、鶴や駒、小箱などの可愛らしい形に変身します。

11月17日 嵐山 & 嵯峨野ウォーキングツアー

国立京都国際会館 9:00 ——— 竹林…天龍寺【昼食】…渡月橋 ——— 金閣寺 ——— アークレイ京都研究所:擁翠園
——— 国立京都国際会館 16:30



□ **天龍寺:** 臨済宗天龍寺派の大本山。足利尊氏が後醍醐天皇の霊を慰めるため、1339年夢窓国師を開山として創建。室町時代には京都五山の第一位を占めた。創建以来八度にわたる大火で創建当時の壮大な面影はとどめていない。現在の諸堂は明治になって再建された。方丈には藤原時代の釈迦如来坐像を安置。多宝殿は吉野朝の紫宸殿を模して建てた。当時の原型を残す曹源池庭園は亀山や嵐山を借景にした池泉廻遊式で、夢窓国師の作庭といわれる。

□ **金閣寺:** 正式名称を鹿苑寺といい、相国寺の塔頭寺院の一つ。舍利殿「金閣」が特に有名のため一般的に金閣寺と呼ばれています。元は鎌倉時代の公卿、西園寺公経の別荘を室町幕府三代将軍の足利義満が譲り受け、山荘北山殿を造ったのが始まりとされています。金閣を中心とした庭園・建築は極楽浄土をこの世にあらわしたと言われ、有名な一休禅師の父である後小松天皇を招いたり、中国との貿易を盛んにして文化の発展に貢献した舞台で、この時代の文化を特に北山文化といいます。義満の死後、遺言によりお寺となり、夢窓国師を開山とし、義満の法号鹿苑院殿から二字をとって鹿苑寺と名づけられました。

□ **擁翠園:** 日本庭園 擁翠園の歴史は室町時代に遡り、足利四代将軍 足利義持の管領 細川満元が、金閣寺造営の余材をもって築いた邸宅がその始まりです。江戸時代に発達した日本庭園の様式「池泉廻遊式(ちせんかいゆうしき)」で作られ、琵琶湖を模した池の周りには、しだれ桜、花水木、紅葉、白椿など四季折々で花が咲き、趣き深い風情を漂わせています。